

東西条地域センターだより

第20号

平成28年6月25日発行

東西条地域センター TEL&FAX 082-421-2023

五月雨を集めて早し最上川 松尾芭蕉

五月雨は梅雨時に降り続ける雨で、最上川は、山形県にある川で、急流として知られています。この俳句は、俳聖と言われている松尾芭蕉が、奥の細道で詠んだ句であり、旧暦の6月（新暦では7月）に完成したものです。

【季語：五月雨（季節は夏）】

調べてみますと、面白い出来事が書かれた文章に出会いました。

○ この句は、最上川の船町、大石田の句会で詠まれたもので、もともと「五月雨を集めて涼し最上川」だったようで、「暑い7月に、梅雨を集めたような最上川から来る風が涼しいなあ」というような意味で、大変風流で優雅な句だったのですが……。実際に急流を川下りした芭蕉は、梅雨の雨が最上川に集まって猛烈な勢いで流れていることを実感し、「五月雨を集めて早し最上川」（おびただしい梅雨の雨を集めて激しい勢いで流れ下る最上川であることよ）の句を作ったのではないかとされています。



《最上川》

このような変更は、かなり多かったようです。それだけ、推敲することが大切だと実感することができました。今は梅雨の時期で、雨も多く、地盤も緩んでいます。十分お気をつけください。その上、まだまだ、蒸し暑い日が続きます。お身体をご自愛くださいますようお願いいたします。

主催講座について

・「スマホで地域の子育てが楽しくなる ～知ってみよう、使ってみよう～」

6月3日、ためま合同会社の代表であり、ためまっぷプロジェクトの世話人の方を講師に迎え、上記の標題のような講演をしていただきました。

パワーポイントを使い、受講者のもとに寄り添ってスマホを使ったりしながら説明していただきました。

《受講者の感想の一部を掲載》

- ・ 普段、市役所の情報誌以外で、“子どものイベント”の情報を得ることが難しいと感じていた。今後は、アプリ等を利用したいと思う。
- ・ 子育てのイベントが調べやすくなったらいいなと思っていたので“ためまっぷ”活用したい。等



《東西条地区ミニ・ニュース》

市民スポーツ大会陸上の部 9位

6月4日、市民スポーツ大会の陸上の部が東広島運動公園で開催され、雨天の中、多くの皆様の頑張りが見られました。

小学生から大人の方まで選手・応援を含めて、約120名の皆さんが参加してくださり、嬉しく思います。

8月21日には、球技の部があります。皆様のお力のお陰で、去年は総合3位になりました。今年も、多くの皆様方のご参加をお待ちしております。



《開会式》



《みんなでジャンプ》

きれいなまちづくりキャンペーン

6月12日、きれいなまちづくりキャンペーンが市内一斉に行われ、東西条地区も朝8時30分に小学校に109人が集まり、開会式を終えて、通学路等のゴミの収集に回りました。吸い殻や空き缶等がありましたが、昨年よりも少なくなっているように感じました。これも、平素から皆様方がゴミをださないように、気をつけていただいているお陰です。また、同時刻にご自身の近所をきれいにしてくださっている方々もおられました。住みやすく安全な東西条地区にするためにも、



《開会式の様子》

これからもよろしく

お願いします。

園芸教室「コースター作り」

6月10日、園芸教室の講座で「コースター作り」を実施されました。多世代交流の場 若者支援「ふれあい すまいるいー」の若者5名が講師として指導してくれました。受講者と若者がお互いに笑顔と会話で楽しく体験されている姿を見せていただきました。



《コースター作りの様子》



《出来上がったコースター》

警報時の様子から

6月21日は、東広島に大雨洪水警報が出ました。7時過ぎにも洪水警報が残り、学校は休校となりました。しかし、10時30分頃強い雨が一時的に降ったものの、後は降らずぼ曇り空でした。東西条地区は、本当に良いところだと思いましたが、いつ、どこで災害があるか分からないのが現状です。大いに気をつけたいものです。



《雨の日の登校の様子》

21日以降も、警報が発令されており、福山市をはじめ県内各地で大きな被害をもたらしています。東広島市内でも、土砂災害等があり、避難所を開設したところもあります。当東西条地域センターも避難所として開設する場合がありますので、ご利用ください。また、このような非常時に必要なのは、普段からのコミュニケーションではないかと存じます。その意味でも、「挨拶、返事、言葉づかい、履物をそろえる」という東広島スタンダードの実践をお願いします。自主防災組織もできた地域が多くあります。近所で声をかけながら、安心・安全な状況を作っていきましょう。